PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023 年 7 月 7 日
株式会社スマサポ

管理会社と入居者の負担を軽減する入居者アプリ「totono（トトノ）」北海道の旭川市を拠点に不動産事業を展開している株式会社生活プロデュースにて導入開始

～アプリを活用した入居者対応の効率化を実現し、入居者満足度の向上に貢献～

不動産賃貸マーケットに対してテクノロジーを活用したサービスを提供する株式会社スマサポ（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：小田慎三、証券コード：9342、　以下スマサポ）は、北海道旭川市を拠点に、賃貸・売買・管理のトータル不動産業を展開している株式会社生活プロデュース（本社：北海道旭川市、代表取締役：神 幸博）に、入居者アプリ「totono（トトノ）」を導入し、運用を開始致しました。

〈ご担当者様からのコメント〉

・導入の背景
当時、オーナーアプリを導入し活用しており、オーナーアプリで業務改善を進めていたため、アプリの有効性・可能性を感じており、入居者アプリも導入しようと検討しました。社内での管理体制の変更も含めて入居者アプリを使いこなすイメージができておりました。
特に冬特有の電話での問い合わせを減少させていくこと、冬特有の問い合わせ対応などで現場に行く手間を削減していきたいと、考えていたことも導入のきっかけのひとつです。

・スマサポをお選びいただいた理由
代表同士の繋がりでスマサポの入居者アプリ「totono」を知りましたが、業務改善のための機能が揃っており導入のイメージがすぐに出来たので、スマサポを選ばせていただきました。

・今後入居者アプリ「totono」に期待すること
まずはダウンロード率を高めていくことが最優先ですが、電話での問い合わせの減少や「totono」だと然るべき部署で対応ができる点を期待しています。
入居者対応の部署も編成し体制も整えました。
冬の除雪やエリア特有の対応の負担をとにかく軽減していくことや、変動費の請求を「totono」で行い郵送作業の手間削減も考えています。
将来的には「totono」からの問合せを、基幹システムへ戻すことも要望としてお伝えしております。



■入居者アプリ「totono」とは
入居者アプリ「totono」は、不動産管理会社と入居者を繋ぐスマートフォンアプリケーションです。入居者はこれまで不動産管理会社とのやりとりは電話や書類手続といった手段に限られていましたが、入居者アプリ「totono」を利用することでアプリ内から契約内容が確認でき、不動産管理会社への問い合わせや各種申請もアプリ内で行うことが可能になります。また、不動産管理会社にとっては情報の一元管理や電話対応の抑制、ペーパーレスに繋がり、入居者満足度向上と業務効率化を同時に実現します。

株式会社スマサポについて

スマサポは「smart なくらしを support する」をテーマに、不動産資産価値の向上や入居者メリットの拡大、業務効率化といったテーマに対し、既存商品・サービスを更に深堀する新しいビジネスモデルの構築や、ＩＴを活用した新しいサービスを生み出し、不動産管理会社や不動産仲介業者を通じてより多くの入居者に新しい価値を届けます。

名称：株式会社スマサポ
本社所在地：東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 1F
代表者：代表取締役 CEO　小田慎三
設立年月：2012 年 4 月
資本金：213,707,822 円　(2023 年 3 月末現在)
ウェブサイト：https://www.sumasapo.co.jp/
事業内容：不動産管理業界に向けた複数ソリューション提供と入居者アプリ「totono」を活用したＤＸ推進事業

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社スマサポ　（広報担当：岩岡）
TEL：050-1741-1119　MAIL：pr@sumasapo.co.jp